

日本アートマネジメント学会 第24回全国大会 分科会 (2022年12月11日)

時間	区分	タイトル	発表者	所属等	座長	テーマ	
9:00-9:30	研究発表	国によって設立された博物館・資料館・展示館の動向について ～産業遺産情報センターと領土・主権展示館を中心に～	井出 明	金沢大学 国際基幹教育院	朝倉由希 (公立小松大学)	博物館・美術館	
9:30-10:00	研究発表	美術系大学における鑑賞教育の現状	橋口 静思	宝塚大学 東京メディア芸術学部			
10:00-10:30	研究発表	アートマネジメント人材の定義の再考 —博物館/美術館の看視員からの一考察	谷口 彩	SAI Co-Cre Labo			
10:30-10:35	休憩						
10:35-11:05	研究発表	アートプロジェクトの現場における協働についての一考察	韓 河羅	東京藝術大学 大学院 国際芸術創造研究科 博士後期課程	佐藤良子 (芸術文化観光専門職大学)	まちづくり・行政	
11:05-11:35	研究発表	『文化』による都市再生のエスノグラフィー —ポスト産業都市・リンツ市における事例研究—	蒔野 真彩	東京大学 大学院 総合文化研究科/多文化共生・統合人間学プログラム 博士後期課程			
11:35-12:30	休憩						
12:30-13:00	研究発表	海外にルーツをもつ子どもたちの教育支援における性の多様性の教育について —可見市の演劇ワークショップを事例に—	楊 淳婷	東京藝術大学 大学院 国際芸術創造研究科	中村美帆 (青山学院大学)	教育・普及	
13:00-13:30	研究発表	京阪神(大阪圏)における行政によるアウトリーチ事業について	永島 茜	武庫川女子大学			
13:30-14:00	研究発表	戦後日本における通信制美術教育の潮流—公と私の比較から—	井出 温美 松田 愛	富山大学 大学院 芸術文化学系 研究科 修士課程 富山大学 芸術文化学系 講師			
14:00-14:05	休憩						
14:05-14:35	研究発表	地域社会におけるビバホールチェロコンクールの意義と課題 —市民ボランティアの観点から	伊志嶺 絵里子	東京藝術大学他 非常勤講師	西田紘子 (九州大学)	地域社会	
14:35-15:05	研究発表	「音楽フェスティバルと音楽コンクールの関係」 —ドイツ・ケルン市のアハト・ブリュッケン音楽祭を事例に—	松本 茂章	文化と地域デザイン研究所			
15:05-15:10	休憩						
15:10-15:40	実践報告	万字線プロジェクト成果報告 —過疎地の点がアートの力で線になっていく—	宇田川 耕一	北海道教育大学	長津結一郎 (九州大学)	アーティスト・アートプロジェクト	
15:40-16:10	実践報告	アートプロジェクト共同体形成における葛藤と協調 —保見アートプロジェクトにおける実践から—	中島 法晃	岐阜女子大学			
16:10-16:40	実践報告	長野市・善光寺門前におけるアートプロジェクト実践：アートユニット「解像度77」による“御蚊帳”	山貝 征典	清泉学院大学			
16:40-17:10	実践報告	音楽アウトリーチ専門人材の育成に関する実践的研究 —アーティストとコーディネーターの関係性に着目して—	梶田 美香 生田創 細萱垂矢 他	名古屋芸術大学、アウトリーチ・ラボ			
17:10-17:15	休憩						
17:15-17:45	実践報告	札幌市中心部の公共複合文化施設における事業展開について —札幌市民交流プラザの事例から—	松本 桜子	公益財団法人札幌市芸術文化財団 市民交流プラザ事業部 センター事業課	志村聖子 (相愛大学)	文化事業・文化施設	
17:45-18:15	実践報告	劇場職員と契約アーティストとの関係性 —長久手市文化の家 創造スタッフの事例—	山本 宗由 生田 創	長久手市文化の家			
18:15-18:45	実践報告	西洋古典音楽と異分野音楽融和による公演の実施とアウトカム —JAGMOとオペラ《Opera Dots》の事例による考察—	泉志谷 忠和	YHIAISM株式会社			
18:45-19:00	閉会式						

※このスケジュールは変更する場合があります。

(2022.11.18)